

2024年7月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年9月13日

上場会社名 株式会社 プラス 上場取引所 東 名
コード番号 2424 URL https://www.brass.ne.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 達明
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 河合 智行 TEL 052-446-5338
定時株主総会開催予定日 2024年10月30日 配当支払開始予定日 2024年10月31日
有価証券報告書提出予定日 2024年10月31日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年7月期の連結業績（2023年8月1日～2024年7月31日）

(1) 連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期	12,726	△4.0	454	△61.3	488	△59.4	275	△61.9
2023年7月期	13,260	—	1,173	—	1,201	—	722	—

(注) 包括利益 2024年7月期 276百万円 (△61.7%) 2023年7月期 721百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年7月期	51.08	—	7.4	4.4	3.6
2023年7月期	132.87	—	19.9	10.8	8.8

(参考) 持分法投資損益 2024年7月期 ー百万円 2023年7月期 ー百万円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 2023年7月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年7月期の対前年同期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年7月期	10,814	3,788	35.0	712.29
2023年7月期	11,140	3,628	32.6	667.66

(参考) 自己資本 2024年7月期 3,788百万円 2023年7月期 3,628百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年7月期	536	△1,177	△68	1,595
2023年7月期	1,328	△409	△1,179	2,306

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年7月期	—	0.00	—	6.00	6.00	32	4.5	1.8
2024年7月期	—	0.00	—	8.00	8.00	42	15.7	1.2
2025年7月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00		11.6	

3. 2025年7月期の連結業績予想（2024年8月1日～2025年7月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,557	4.8	318	△16.3	333	△15.7	200	△14.5	37.67
通期	13,780	8.3	581	28.0	611	25.3	367	33.4	69.01

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2024年7月期	5,709,300株	2023年7月期	5,709,300株
2024年7月期	390,639株	2023年7月期	274,639株
2024年7月期	5,385,200株	2023年7月期	5,434,661株

（参考）個別業績の概要

1. 2024年7月期の個別業績（2023年8月1日～2024年7月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期	12,570	△4.7	524	△58.6	561	△54.4	348	△54.6
2023年7月期	13,190	15.5	1,266	44.8	1,231	9.1	766	4.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期	64.70	—
2023年7月期	141.11	—

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年7月期	10,690	3,964	37.1	745.40
2023年7月期	11,127	3,728	33.5	686.14

（参考）自己資本 2024年7月期 3,964百万円 2023年7月期 3,728百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(連結貸借対照表関係)	11
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進み、インバウンド効果による国内消費の回復もあり、景気も緩やかな持ち直しの動きが見られましたが、長期化するロシア・ウクライナ情勢に加えて中国の景気不安や中東情勢の緊迫化などの地政学リスクに伴う資源価格の上昇、金融資本市場の変動など、先行きは不透明な状況が続いております。

当ウェディング業界におきましても、少子化の進展や結婚適齢期人口の減少を背景に、挙式・披露宴件数は緩やかな減少傾向にあります。一方で、ハウスウェディングの需要は底堅く推移し、挙式・披露宴にかかる費用は年々増加傾向にあります。また、カップルの結婚式に対する考え方が多様化する中で、さまざまなニーズに応じたサービスが提供され、市場は安定しております。

当社は経営理念「それぞれの新郎新婦にとって最高の結婚式を創る」に基づき、当期においても1組1組のお客様と真摯に向き合い、丁寧に結婚式を創り続けてまいりました。当連結会計年度の挙式・披露宴の実施組数は3,025組（前年同期比94.0%）、単価に関しては引き続き好調を維持したことで、4,015千円（前年同期比100.4%）となりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は12,726,515千円（前年同期比4.0%減）、営業利益454,319千円（前年同期比61.3%減）、経常利益488,160千円（前年同期比59.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益275,052千円（前年同期比61.9%減）となりました。

なお、当社グループの売上高の約99%は当社単体の売上高により構成されていることから、当社単体に関する説明を記載しています。また、当社グループはウェディング事業の単一セグメントであり、セグメントごとの記載をしておりません。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末の資産合計は10,814,905千円（前連結会計年度末比325,523千円減）となりました。これは主に、有形固定資産（前連結会計年度末比353,889千円増）が増加したものの、現金及び預金（前連結会計年度末比711,356千円減）が減少したことによるものであります。

（負債）

当連結会計年度末の負債合計7,026,455千円（前連結会計年度末比485,464千円減）となりました。これは主に、長期借入金（前連結会計年度末比725,593千円増）及び短期借入金（前連結会計年度末比200,000千円増）が増加したものの、1年内返済予定の長期借入金（前連結会計年度末比772,986千円減）、未払法人税等（前連結会計年度末比231,591千円減）、未払消費税等（前連結会計年度末比159,471千円減）及び1年内償還予定の社債（前連結会計年度末比108,000千円減）が減少したことによるものであります。

（純資産）

当連結会計年度末の純資産合計は3,788,450千円（前連結会計年度末比159,940千円増）となりました。これは主に、利益剰余金（前連結会計年度末比238,693千円増）が増加したことによるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ711,356千円減少し、1,595,413千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において営業活動の結果得られた資金は536,884千円（前連結会計年度は1,328,116千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益を478,954千円及び減価償却費を740,183千円計上した一方、未払消費税等の減少額を206,163千円及び法人税等の支払額を440,434千円計上したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は1,177,622千円（前連結会計年度は409,440千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,161,035千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果使用した資金は68,077千円（前連結会計年度は1,179,336千円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の増加額200,000千円及び長期借入れによる収入2,105,000千円により資金が増加した一方、社債の償還による支出108,000千円、長期借入金の返済による支出2,152,393千円及び自己株式の取得による支出80,234千円等により資金が減少したことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2023年7月期	2024年7月期
自己資本比率 (%)	32.6	35.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	46.3	36.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.4	8.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	61.7	28.4

自己資本比率 : 自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債 / キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー / 利払い

(注) 1. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

2. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

現在の経営環境は、食材価格や人件費の継続的な上昇など、さまざまな外部要因により依然として厳しい状況が続いております。このような状況下で当期は期初予想を下回る結果となりましたが、既存店の受注状況は堅調に推移しており、確実に回復の兆しを見せております。今後の展望としては、関東エリアを中心に積極的な新規出店を目指しており、これによって当社ブランドの認知度を一層高めるとともに、競争優位性の強化を図る所存です。新たな店舗展開を通じて、地域のニーズに応えながら、更なる成長を目指してまいります。

当社の2025年7月期の連結業績予想は、売上高13,780百万円（前期比8.3%増）、営業利益581百万円（前期比28.0%増）、経常利益611百万円（前期比25.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益367百万円（前期比33.4%増）を見込んでおり、増収増益で計画しております。

なお、2025年以降における婚礼施設の新規出店関連費用を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向等を踏まえ、検討を進め対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当連結会計年度 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,347,044	1,635,688
売掛金	56,499	30,702
商品	78,230	91,756
仕掛品	11,773	13,251
貯蔵品	66,909	79,538
その他	222,814	275,737
貸倒引当金	△4,053	△4,396
流動資産合計	2,779,217	2,122,278
固定資産		
有形固定資産		
建物	11,369,058	12,106,081
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,367,872	△6,800,351
建物（純額）	5,001,186	5,305,729
構築物	1,043,889	1,071,993
減価償却累計額及び減損損失累計額	△706,573	△746,550
構築物（純額）	337,316	325,442
機械及び装置	24,548	24,548
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,551	△5,632
機械及び装置（純額）	21,997	18,916
車両運搬具	32,730	34,271
減価償却累計額及び減損損失累計額	△29,333	△31,719
車両運搬具（純額）	3,396	2,551
工具、器具及び備品	1,759,601	2,048,950
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,550,847	△1,725,972
工具、器具及び備品（純額）	208,753	322,978
土地	1,026,206	1,026,206
建設仮勘定	70,443	21,364
有形固定資産合計	6,669,299	7,023,188
無形固定資産		
ソフトウェア	91,503	67,714
その他	5,160	4,348
無形固定資産合計	96,664	72,062
投資その他の資産		
差入保証金	544,739	556,428
長期前払費用	98,431	96,498
繰延税金資産	950,213	936,101
その他	1,864	8,144
投資その他の資産合計	1,595,249	1,597,173
固定資産合計	8,361,212	8,692,424
繰延資産		
開業費	—	202
繰延資産合計	—	202
資産合計	11,140,429	10,814,905

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当連結会計年度 (2024年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	287,346	247,502
短期借入金	—	200,000
1年内償還予定の社債	108,000	—
1年内返済予定の長期借入金	2,032,770	1,259,784
未払金	573,664	500,127
未払費用	111,464	119,838
未払法人税等	231,933	342
未払消費税等	167,580	8,109
契約負債	892,850	862,204
その他	49,974	35,263
流動負債合計	4,455,585	3,233,171
固定負債		
長期借入金	2,067,261	2,792,854
長期未払金	310,215	248,350
退職給付に係る負債	153,709	173,526
資産除去債務	410,147	463,550
その他	115,000	115,000
固定負債合計	3,056,334	3,793,283
負債合計	7,511,919	7,026,455
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,009,817	1,009,817
利益剰余金	2,746,640	2,985,334
自己株式	△229,676	△309,910
株主資本合計	3,626,781	3,785,240
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,729	3,209
その他の包括利益累計額合計	1,729	3,209
純資産合計	3,628,510	3,788,450
負債純資産合計	11,140,429	10,814,905

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
売上高	13,260,522	12,726,515
売上原価	4,332,611	4,206,164
売上総利益	8,927,910	8,520,351
販売費及び一般管理費	7,754,428	8,066,031
営業利益	1,173,482	454,319
営業外収益		
受取利息	28	26
受取賃貸料	42,886	47,109
その他	8,634	6,389
営業外収益合計	51,549	53,525
営業外費用		
支払利息	21,505	18,892
その他	2,240	793
営業外費用合計	23,745	19,685
経常利益	1,201,285	488,160
特別利益		
固定資産売却益	318	—
負ののれん発生益	1,619	—
特別利益合計	1,938	—
特別損失		
固定資産売却損	2	3
固定資産除却損	6,726	9,202
減損損失	407,434	—
特別損失合計	414,162	9,206
税金等調整前当期純利益	789,061	478,954
法人税、住民税及び事業税	416,581	189,789
法人税等調整額	△349,646	14,112
法人税等合計	66,935	203,901
当期純利益	722,125	275,052
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	722,125	275,052

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
当期純利益	722,125	275,052
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△862	1,480
その他の包括利益合計	△862	1,480
包括利益	721,263	276,533
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	721,263	276,533
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年8月1日 至 2023年7月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,009,817	2,103,682	△229,676	2,983,823
当期変動額					
連結範囲の変動			△57,429		△57,429
剰余金の配当			△21,738		△21,738
親会社株主に帰属する当期純利益			722,125		722,125
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	642,958	—	642,958
当期末残高	100,000	1,009,817	2,746,640	△229,676	3,626,781

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	—	—	2,983,823
当期変動額			
連結範囲の変動			△57,429
剰余金の配当			△21,738
親会社株主に帰属する当期純利益			722,125
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,729	1,729	1,729
当期変動額合計	1,729	1,729	644,687
当期末残高	1,729	1,729	3,628,510

当連結会計年度（自 2023年8月1日 至 2024年7月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,009,817	2,746,640	△229,676	3,626,781
当期変動額					
剰余金の配当			△32,607		△32,607
親会社株主に帰属する当期純利益			275,052		275,052
自己株式の取得				△80,234	△80,234
連結子会社の決算期変更に伴う変動			△3,750		△3,750
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	238,693	△80,234	158,459
当期末残高	100,000	1,009,817	2,985,334	△309,910	3,785,240

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,729	1,729	3,628,510
当期変動額			
剰余金の配当			△32,607
親会社株主に帰属する当期純利益			275,052
自己株式の取得			△80,234
連結子会社の決算期変更に伴う変動			△3,750
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,480	1,480	1,480
当期変動額合計	1,480	1,480	159,940
当期末残高	3,209	3,209	3,788,450

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	789,061	478,954
減価償却費	759,371	740,183
減損損失	407,434	—
負ののれん発生益	△1,619	—
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	23,418	19,817
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△183	343
受取利息及び受取配当金	△29	△27
支払利息及び社債利息	21,505	18,892
固定資産除却損	6,726	9,202
固定資産売却損益（△は益）	△315	3
売上債権の増減額（△は増加）	23,276	25,685
棚卸資産の増減額（△は増加）	△25,389	△27,638
仕入債務の増減額（△は減少）	△35,890	△38,954
未払消費税等の増減額（△は減少）	3,835	△206,163
契約負債の増減額（△は減少）	△133,517	△30,646
その他	△17,536	6,782
小計	1,820,148	996,433
利息及び配当金の受取額	29	27
利息の支払額	△21,489	△19,141
法人税等の支払額	△470,571	△440,434
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,328,116	536,884
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△40,273	△40,274
定期預金の払戻による収入	40,273	40,273
有形固定資産の取得による支出	△347,479	△1,161,035
有形固定資産の売却による収入	318	60
無形固定資産の取得による支出	△59,481	△4,296
差入保証金の回収による収入	1,389	2,553
差入保証金の差入による支出	△27,954	△14,902
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	23,768	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△409,440	△1,177,622
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	—	200,000
長期借入れによる収入	400,000	2,105,000
長期借入金の返済による支出	△1,461,485	△2,152,393
社債の償還による支出	△96,000	△108,000
自己株式の取得による支出	—	△80,234
配当金の支払額	△21,851	△32,450
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,179,336	△68,077
現金及び現金同等物に係る換算差額	410	886
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△260,250	△707,927
現金及び現金同等物の期首残高	2,552,889	2,306,770
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	14,132	—
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	—	△3,429
現金及び現金同等物の期末残高	2,306,770	1,595,413

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項は以下のとおりであります。

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数	4社
連結子会社の名称	BRASS USA INC. 株式会社lyrics 株式会社アロウブライト 株式会社be family

当連結会計年度において、2023年10月24日に設立した株式会社be familyを連結の範囲に含めております。

2. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の決算日は7月31日であり連結決算日と一致しております。

連結財務情報のより適正な開示を図るため、当期より株式会社アロウブライトについては決算日を7月31日に変更しております。この変更により、当期は、当該連結子会社の2023年8月1日から2024年7月31日までの12カ月間の業績を連結しております。なお、2023年7月1日から2023年7月31日までの1カ月間の損益については、連結貸借対照表の「利益剰余金」に直接計上しており、連結株主資本等変動計算書の「連結子会社の決算期変更に伴う変動」として表示しております。

(連結貸借対照表関係)

※1 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当連結会計年度 (2024年7月31日)
現金及び預金	10,109千円	10,109千円
建物	540,979	533,827
土地	394,510	394,510
計	945,599	938,446

担保付債務は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当連結会計年度 (2024年7月31日)
短期借入金	－千円	200,000千円
1年内返済予定の長期借入金	1,217,470	342,118
長期借入金	471,698	889,584
計	1,689,168	1,431,702

※2 実行可能期間付タームローン契約

当社グループは、今般の新型コロナウイルス感染拡大とその長期化に対する備えとして、手許資金を厚く保持し財務基盤の安定性をより一層高めるため、取引金融機関と実行可能期間付タームローン契約を締結しております。なお、この契約に基づく借入未実行残高は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当連結会計年度 (2024年7月31日)
実行可能期間付タームローンの総額	800,000千円	－千円
借入実行残高	800,000	－
差引額	－	－

※3 財務制限条項

- (1) 当社グループが締結した金銭消費貸借契約には財務制限条項が付されており、決算期末時点の「有利子負債倍率：有利子負債 / { 税引後利益 + 減価償却費 - (設備投資金額 - 新規出店に関わる投資額 (出店に準ずるリニューアル投資を含む)) }」が15倍を超えた場合、期限の利益を喪失する可能性があります。

なお、この契約に基づく借入残高は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当連結会計年度 (2024年7月31日)
1年内返済予定の長期借入金	75,000千円	75,000千円
長期借入金	100,000	25,000
計	175,000	100,000

- (2) 当社グループが締結した実行可能期限付タームローン契約には財務制限条項が付されており、下記のいずれかに抵触した場合、期限の利益を喪失する可能性があります。

① 2021年7月決算期を初回とする各年度決算期の末日における借入人の単体の貸借対照表において、純資産の部の合計額を、2020年7月決算期の年度決算期の末日における純資産の部の合計額又は前年度決算期の末日における純資産の部の合計額のいずれか大きい方の75%以上に維持すること。

② 2021年7月決算期を初回とする各年度決算期の末日における借入人の単体の損益計算書において、経常損益の金額をゼロ円以上に維持すること。

なお、この契約に基づく借入残高は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当連結会計年度 (2024年7月31日)
1年内返済予定の長期借入金	800,000千円	－千円
長期借入金	－	－
計	800,000	－

- (3) 当社グループが締結した金銭消費貸借契約には財務制限条項が付されており、下記のいずれかに抵触した場合、期限の利益を喪失する可能性があります。

① 2022年7月期以降の各年度の決算期に係る借入人の単体の貸借対照表における純資産の部の金額を、当該決算期の直前の決算期又は2021年7月決算期に係る借入人の単体の貸借対照表における純資産の部の金額のいずれか大きい方の75%以上の金額に維持すること。

② 2022年7月期以降の各年度の決算期に係る借入人の単体の損益計算書における営業損益に関して、2期連続して損失を計上しないこと（なお、初回の判定は、2021年7月期及び2022年7月期の数値を用いて行われる）。

なお、この契約に基づく借入残高は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当連結会計年度 (2024年7月31日)
1年内返済予定の長期借入金	25,008千円	16,640千円
長期借入金	16,640	－
計	41,648	16,640

4 当座貸越契約

当社グループにおいては、運転資金及び設備投資資金の効率的な調達を行うため、取引銀行2行と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく当座貸越契約に係る借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当連結会計年度 (2024年7月31日)
当座貸越極度額の総額	500,000千円	300,000千円
借入実行残高	—	200,000
差引額	500,000	100,000

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、ウェディング事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
1株当たり純資産額	667.66円	712.29円
1株当たり当期純利益	132.87円	51.08円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当連結会計年度 (2024年7月31日)
純資産の部の合計額（千円）	3,628,510	3,788,450
純資産の部の合計額から控除する金額（千円）	—	—
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	3,628,510	3,788,450
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（株）	5,434,661	5,318,661

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	722,125	275,052
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	722,125	275,052
期中平均株式数（株）	5,434,661	5,385,200

(重要な後発事象)

該当事項はありません。